

## めざす姿

県政に対する理解と関心が深まるとともに、より効果的な県政運営が実施できるよう、県政情報が適切に発信されています。

また、県政の質を高め、参画がより一層進むよう、県政に対する意見・提言等が適切に把握されています。

これらにより、県民等の個人情報が適正に管理されている中、県民の皆さん、企業、市町、県などの間で、必要な情報の共有が進んでいます。

## 現状と課題

■ 県政の質を高めるとともに、県民の皆さんとの相互理解と信頼関係を深め、県政への参画を進めるためには、個人情報を適正に管理する中で、県民の皆さんとのコミュニケーションツールとしての広聴広報活動を効果的・効率的に展開していくことが必要です。

■ 県広報紙「県政だよりみえ」をはじめ、「新聞（報道、広告）」「ラジオ・テレビ」「ホームページ」等の広報媒体を用いて、県の施策や事業等の県政情報を適時に、かつわかりやすく提供するとともに情報公開にも努めてきました。しかしながら、情報通信技術の進展等に伴い、情報入手手段が多様化してきており、より効果的な広報媒体の充実を図っていく必要があります。

■ 県政に対する幅広い「県民の声」を集約して県政に反映させていくためには、県民の皆さんからの声に誠実に応え、改善を図るとともに、県から県民の皆さんに積極的に働きかけ、提言、意見などを求めていくことが必要です。

## 変革の視点

県民の皆さんの県政への参画を進めるとともに、県民の皆さんとの相互理解と信頼関係を深めながら、県政の質を高めていくため、県民の皆さんが必要とする県政情報を積極的に発信し、より多くの県民の皆さんに知っていただくとともに、地域の課題やニーズなど幅広く「県民の声」を受信できるようにしていきます。

## 平成 27 年度末での到達目標

県民の皆さんへの一方的なお知らせにとどまらず、多様な媒体を活用した情報発信を行うなど、県民の皆さんが必要とする県政情報が容易に入手できるような広報活動を展開するとともに、県民の皆さんの声を幅広く受信する広聴機能がより一層充実しています。

県民指標			
目標項目	現状値	目標値	目標項目の説明
得たいと思う県情報が得られている県民の割合	54.2%	60.0%	e-モニターを活用した調査で、得たいと思う県政情報が「十分入手できている」「概ね入手できている」と感じている県民の割合

## 平成 24 年度の取組方向

- ① 県民生活の利便性を高める情報や県政の課題、地域に埋れた資源や地域の文化などの情報を的確に、分かりやすく提供していくため、「県政だよりみえ」「新聞（報道、広告）」「ラジオ・テレビ」をはじめ、「インターネット」などを活用して、県内外に積極的に発信していきます。
- ② わかりやすい行政情報の提供を行うため、ウェブアクセシビリティ<sup>(注)1</sup>に対応した「誰もが見やすく利用しやすいホームページ」づくりを進めるとともに、災害時にも適切な情報発信ができるよう仕組みづくりに努めます。
- ③ 県民の皆さんの意見や提案を県政運営に生かしていくため「県民の声相談」「e-モニター（電子アンケート）」や知事が現場に出向いて直接対話を行うなど、さまざまな手法を活用した広聴活動を展開します。
- ④ 県民の皆さんが統計情報を利活用しやすいよう、県統計情報のインターネット上の総合窓口である「みえ DataBox」の内容の充実を図るとともに、各種の刊行物を提供していきます。
- ⑤ 就業構造基本調査等の統計調査の実施にあたり、精度の高い結果が得られるよう、市町とも連携して、迅速かつ正確なデータ収集、精査

に取り組めます。

- ⑥ 三重県情報公開条例に基づく情報公開制度の的確な運用や、三重県個人情報保護条例に基づく県の保有する個人情報の適正な保護について、職員研修の継続的な実施等をはかりながら、対応していきます。

※1 ウェブアクセシビリティ：ホームページ等を利用しているすべての人が、心身の条件や利用する環境に関係なく、ホームページ等で提供されている情報や機能に支障なくアクセスし、利用できること

## 主な事業

- ① 県政だより事業（政策部）  
【基本事業名：40601 効果的な広聴広報機能の推進】  
予算額：(23) 173,839千円 → (24) 173,715千円  
事業概要：県政の重要施策、制度、お知らせなどをわかりやすく掲載し、県内各世帯に配布することで、様々な県政情報を県民の皆さんが手軽に入手できるよう取り組んでいきます。
- ② インターネット情報提供推進事業（政策部）  
【基本事業名：40601 効果的な広聴広報機能の推進】  
予算額：(23) 31,323千円 → (24) 33,525千円  
事業概要：ホームページなどを通じて県政情報の提供を行うシステムの安定運用に努めます。
- ③ 広聴体制充実事業（政策部）  
【基本事業名：40601 効果的な広聴広報機能の推進】  
予算額：(23) 4,535千円 → (24) 4,136千円  
事業概要：県民の声をよく聴き、県民ニーズを的確に把握し、県政への反映に活用できるように、「県民の声データベースシステム」の効果的な運用や職員研修など、全庁的な広聴体制の充実をはかります。

- ④ 統計情報編集費（政策部）  
【基本事業名：40602 統計情報の効果的な発信と活用の促進】  
予算額：(23) 2,100千円 → (24) 2,000千円  
事業概要：統計情報を編集し、県民の皆さんや自治体・企業教育研究機関等が統計情報を利活用できるよう、県統計情報のインターネット上の総合窓口である「みえ DataBox」や刊行物で提供します。
- ⑤ 就業構造基本調査費（政策部）  
【基本事業名：40602 統計情報の効果的な発信と活用の促進】  
予算額：(23) —千円 → (24) 36,891千円  
事務概要：我が国の就業・不就業等の就業状態に関する基本的構造を全国及び地域別に明らかにし、雇用・失業対策等の各種政策の基礎資料を得ることを目的として平成24年10月1日を調査期日として実施します。
- ⑥ 情報公開制度運営費（生活・文化部）  
【基本事業名：40603 行政情報の積極的な公開と個人情報の適正な保護】  
予算額：(23) 5,643千円 → (24) 5,607千円  
事業概要：職員研修の充実を図りながら、情報公開制度の的確な運用に努めます。
- ⑦ 個人情報保護対策費（生活・文化部）  
【基本事業名：40603 行政情報の積極的な公開と個人情報の適正な保護】  
予算額：(23) 1,292千円 → (24) 1,276千円  
事業概要：職員が的確な対応を確保するための研修の充実を図りながら、個人情報保護制度の適正な運用に努めます。